

船引町のうつりかわり

せいき	年号	年	おもなできごと	
1872	明	5	船引町は、26の村に分かれていた。 <small>くぬぎ やま</small> 櫛山小学校（下大越小学区として発足）	
1873		6	船引小学校（東光寺に開校） 移小学校（上移村長法寺の一部を借用して開設） 堀越小学校（堀越字明神前1番地 小泉宅に開設） 芦沢小学校（大昌寺の伽藍を借り受け、開校） 瀬川小学校（石沢小学校一長久寺を仮校舎として開校、実沢小学校開校） <small>み やま</small> 美山小学校（長外路龍蔵寺に仮校舎を開設）	
1874		7	<small>いし もり</small> 石森小学校（慶長寺内に開設）	
1875		8	<small>かなめ た</small> 要田小学校（石森小学校熊耳分校として熊耳字宝寺に開校）	
1876		9	<small>はる やま</small> 春山小学校（船引小学校より分離し、元春山村を一学区として開校） <small>いま いずみ</small> 今泉小学校（常泉寺に下大越小学校として創立） <small>なか やま</small> 中山小学校（上移小学校出張所ができる一中山字搦手入、泉登氏宅）	
1880		治	13	ゆうびんきょくができた。（瀬川）
1889			22	26の村が集まって、8つの村になった。
1890			23	郡山～三春の間に馬車鉄道ができた。
1902			35	台風により大きなひがいをうけた。
1905			38	<small>れい がい</small> <small>のう さく ぶつ</small> 冷害で農作物に大きなひがいをうけた。
1911	44		はじめて製糸工場ができた。	
1915	大正		4	鉄道が開通し（郡山一 <small>おの にい まち</small> 小野新町）船引駅ができた。
1918			7	このころ、船引町でも自動車が見られるようになった。
1921			10	<small>いま いずみ</small> 今泉地区に磐城常葉駅ができた。
1928			3	光大寺に発電所ができた。